

新専務理事 野口一紀 就任挨拶



去る6月24日に、専務理事を拝命いたしました野口でございます。ラグビーワールドカップ2019、東京2020大会を目前に控えたこの時期に、大役を仰せつかり、責任の重大さに身の引き締まる思いです。甚だ微力ではございますが、東京の観光振興に努めてまいりますので、皆様のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

当財団の理念である「世界から選ばれ続ける TOKYO へ。」の実現に向けては、東京2020大会の開催により、世界中から大きな期待、注目が高まるこの機会を絶好のチャンスと捉え、組織一丸となって取り組んでまいります。

引き続き、賛助会員の皆様との連携を深めながら、精力的に取り組んでまいりますので、皆様方のご支援・ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

平成30年度事業報告・収支決算を承認 理事長をはじめ、役付理事の選定 ～定時理事会・定時評議員会・臨時理事会の開催～

6月5日の令和元年度定時理事会及び6月24日の定時評議員会において、平成30年度事業報告及び収支決算が決議・承認されました。また、定時評議員会で、評議員、理事、監事の選任が承認され、同日に開催した臨時理事会では、理事長、副理事長、専務理事、常務理事が選定されました。

◆定時理事会の決議事項

- 1 平成30年度事業報告及び収支決算（案）について
- 2 令和元年度定時評議員会の招集について

◆定時評議員会の決議事項

- 1 平成30年度事業報告及び収支決算（案）の承認について
- 2 評議員の改選（案）について
- 3 理事の改選（案）について
- 4 監事の改選（案）について

◆臨時理事会の決議事項

- 1 理事長、副理事長、専務理事及び常務理事の選定について

東京ユニークベニューショーケース イベントを刀剣博物館で開催

今年度の新事業としてユニークベニューを活用した東京ユニークベニューショーケースイベントの第1回を、両国の刀剣博物館をメイン会場とし、隣接する旧安田庭園をサブ会場として7月8日（月）に開催いたしました。



この事業は①都内ユニークベニューの新しい活用方法に向けた提案や課題解決に寄与すること②ユニークベニューのさらなる活用促進に向け、収益確保や認知度向上に係る意義を含めた施設に対する意識啓発③在京大使館や海外商工会議所、海外のハイブランドなど発信力のある企業等を招待し、都内のユニークベニューの魅力を効果的に発信することを事業のねらいとして今年度4回の実施を予定しています。

在京大使館、海外商工会議所、外資系企業、上場企業、国際機関、業界団体、国内外メディア等約130名をご招待し、江戸東京野菜等を積極的に使用した料理や東京酒造組合と連携した蔵元のお酒を提供し東京をアピールするとともに、土に戻る紙の食器を使用するなど環境に配慮した内容で実施しました。会場内のイベントとして和楽器（尺八等）とコラボしたJAZZパフォーマンスや、刀剣の鑑賞や研磨パフォーマンスを参加者の皆様にお楽しみいただき「和」と「伝統」を感じていただきました。

今後も、東京のユニークベニューの活用方法をご提案できるように、様々な趣向を凝らし開催する予定です。

（コンベンション事業部）

初！国際会議 島しょ地域開催 工学系国際会議「SCIS & ISIS 2020」 八丈島での開催決定！！

令和2（2020）年12月5日（土）～8日（火）にソフトコンピューティングと知能システムに関する国際会議 SCIS & ISIS2020（日本知能情報ファジィ学会主催）を、八丈島で開催することが決定しました。参加者は350名（内海外参加150名）を予定しています。

国際会議は都内施設にて多く開催されてきましたが、都が支援する島しょ地域での開催は初となります。本会議の開催は海外からの参加者が新たな東京の魅力を知る絶好の機会となるとともに、地域の産業・観光振興に大きく寄与する絶好の機会と考えられます。



会場の「八丈町・多目的ホールおじゃれ」

東京観光財団は、会議の成功に向けた開催支援を行ってまいります。

(コンベンション事業部)

企業系会議・報奨旅行向け 誘致開催支援サービス



本年度4月より新たに3つの魅力あるプログラムを加え、昨年度以上に充実した内容で海外の企業主催者やミーティングプランナーへの誘致活動を行っております。

今年5月に中国から保険会社社員約320名が報奨旅行のため東京を訪れ、新しいプログラムの一つである「東京ダレデモ盆ダンス」を提供しました。財団職員を始め、ガラディナーに出演頂いた和太鼓チーム、ヲタ芸メンバー等も参加者の輪に加わり「チーム東京」にて会場を盛り上げました。

今後も「東京ならではの体験」を継続的に開発し、東京へのMICE案件誘致に努めてまいります。

(コンベンション事業部)



『国際会議誘致マニュアル』と 『MICEサステナビリティガイドライン』でさらなる誘致を支援

国際会議の一層の誘致に向け、『ALL TOKYO で取り組む国際会議誘致マニュアル 誘致活動のA to Z』、『TOKYO MICE サステナビリティガイドライン～持続可能なMICE開催に向けて～』を発行しました。会議誘致

マニュアルは、ステークホルダーの皆さまの実務に直結したノウハウを豊富に盛り込んでいます。サステナビリティガイドラインは、開催地選定の際に持続可能性が重視されつつある現状に対応して作成しました。ISO20121を参考とした世界水準のガイドラインである一方で、初めて取り組む方にもわかりやすい内容になっています。

マニュアル、ガイドラインともに日々の業務にぜひご活用下さい。

(コンベンション事業部)



平成31年度東京都 MICE 連携推進協議会

今年度3年目を迎える本協議会は、去る7月3日(水)に第1回目を開催し、東京都及び観光庁、業界各団体の皆様から今年度の取組等のご報告をいただきました。合わせて、MICEに関する理解を促進するシンポジウムの開催についてご意見をいただきました。

今後、「国際会議誘致部会」「拠点部会」「ユニークベニュー部会」「テクノロジー部会」につきましても関係者間における情報共有と意見交換を図っていく予定です。

(コンベンション事業部)

平成31年度展示会国際化支援事業 セミナーの実施について

去る6月25日(火)、都内展示会主催者を対象に、平成31年度展示会国際化支援事業セミナーを実施しました。株式会社野村総合研究所の岡村様より展示会国際化のメリットや必要性について、一般社団法人日本工作機械工業会の秋山様より本助成事業の利用者の声をいただきました。また、財団で実施している展示会国際化支援助成制度について紹介しました。

(コンベンション事業部)

令和元年度 MICE グローバル 人材育成講座(基礎)開講

ビジネスイベントに関するグローバルスタンダードを身につけた人材を育成することを目的に、各業界の経験豊富な講師をお招きして「MICEグローバル人材育成講座

座（基礎）」を開催致します。（今年はテーマ別講座4つを新設しました。）

国際会議（全5回）

令和元年7月30日（火）～9月3日（火） 18:45-20:15

※お盆（8/12～）週を除く毎火曜日に開催します。

テーマ別講座（全4回）

※各テーマ別の申し込みも可能です。

令和元年8月1日（木）：サステナビリティ、8月8日

（木）：エリアマネジメント、8月22日（木）：ユニーク

ベニュー、8月29日（木）：テクノロジー 各18:45-20:15

展示会（全2回）

令和元年9月5日（木）、9月12日（木） 18:45-20:15

イベント（全2回）

令和元年9月19日（木）、9月26日（木） 18:45-20:15

インセンティブツアー（全5回）

令和元年12月4日（水）～令和2年1月15日（水） 18:45-20:15

※年末、年始を除く毎水曜日に開催します。

テーマ別、展示会、イベント、インセンティブツアーに関しては募集しております。

詳しくは03-5579-2684（担当：池山、佐藤）までお問い合わせ下さい。（コンベンション事業部）

政大学江戸東京研究センター特任教授、陣内秀信氏にご登壇いただきました。「都市史から見る東京の魅力とその未来」



をテーマにお話いただき、水の都市・江戸東京をたどる街歩きなどこれまでにない観光テーマのヒントを得た等、多くの反響を得ることができました。

東京観光レップによる海外市場セミナーでは、欧米豪地域のレップより最新の訪都旅行のトレンドをご報告しました。また、アジア地域のレップにおいては、昨年と趣向を変え、「東京観光のリピーターになってもらうために何をすべきか」というテーマのもと、パネルディスカッションを行いました。併催した市場商談会では、各事業者が個別相談を行いました。来場者の皆様からは、東京観光レップの活動について理解が深まったというお声をいただき、盛況に終わることができました。

当財団では今後も東京観光レップを通じた海外プロモーションを行ってまいります。各東京観光レップの情報に関しては、下記よりご確認ください。

https://www.gotokyo.org/en/agent/citypromotion/rep/index.html#top_img

（観光事業部）

● コンベンション誘致速報 ●

当財団が誘致活動支援をしてきた以下の国際会議の誘致に成功しました。

世界理学療法連盟（WCPT）学会・総会2023

【会期】2023年5月30日～6月4日

【参加予定者数】13,000名（うち海外より3,000名）

【会場】東京国際フォーラム

ハーバード世界模擬国連大会（WorldMUN2020）

【会期】2020年3月16日～20日

【参加予定者数】2,100名（うち海外より2,000名）

【会場】ウェスティンホテル東京ほか

国際食道疾患学会議（ISDE 2022 World Congress）

【会期】2022年9月26日～9月28日

【参加予定者数】1,100名（うち海外より600名）

【会場】京王プラザホテル

東京観光レップによる海外市場セミナー&市場別相談会を開催しました

5月23日（木）ホテル椿山荘にて開催し、約130名の観光事業者等の皆様にお越しいただきました。東京観光レップは、訪日外国人旅行者誘致のためのセールス活動やプロモーション活動を目的とし、本年度より新たに台湾・マレーシア（タイ・シンガポールを含む）を追加した合計14都市に設置しています。

基調講演では、イタリア建築史・都市史がご専門の法

第1回TCVBミーティング

今年度第1回目のTCVBミーティングを5月30日にINBOUND LEAGUE 新宿において開催しました。「『LGBT ツーリズム』～LGBTフレンドリーな環境とは？はじめの一歩を踏み出そう～」をテーマとして、講演者に株式会社アウト・ジャパン代表取締役社長の小泉伸太郎氏、パネリストに株式会社レジデンストーキョー代表取締役CEOの野坂幸司氏、そしてLGBTパネリストとしてMs.Rosalyn Tairaをお招きしました。

前半の小泉氏の講演では、まず「LGBTとは」をご説明いただいた後、「LGBT ツーリズム」について旅行者の特徴やマーケティング方法、おもてなしの先進事例などについてお話しいただきました。後半は野坂氏と



Ms.Tairaも加わってパネルディスカッションを行いました。はじめに、野坂氏より今年の7月に新宿区百人町に開業予定の日本初

のダイバーシティホテル「CEN DIVERSITY HOTEL & CAFÉ」について、これまでの経緯や開業に向けた取組をお話いただきました。その後、LGBT当事者の率直な意見も交えて、会場の参加者からの質疑応答も行いました。現状の理解を深め、今後の取組について前向きに考える機会になりました。

セミナー実施後は、新宿二丁目のゲイバーを会場として交流会を開催。セミナーに引き続き、多くの方が参加され、セミナー、交流会ともに盛況に終わりました。

(観光事業部)

海外有望市場からの教育旅行誘致

6月中旬に台湾において教育旅行誘致を目的とした現地教育関係者及び旅行会社向けプロモーションを実施しました。

台北ではJNTOが主催する「ビジット・ジャパン台湾訪日教育旅行促進事業」現地説明会に参加。当説明会は訪日意欲の高い台湾市場において毎年実施されているもので、現地の教育関係者と直接交流出来る貴重な機会となっています。日本側からは50団体、台湾側からは約100校の参加がありました。当財団はうち11校の教育関係者と面談の場を持ち、教育旅行に関わる要望のヒアリングや、東京で学生に人気のある観光地・教育関連施設等の紹介を行いました。

台北・新北・台中・台南・高雄では、初めての試みとして、今年新設された台湾レップとともに訪日教育旅行の扱いの多い現地旅行会社へのセールスコールを行いました。台湾の教育旅行に関する現況やトレンド、課題等について活発な意見交換をすることが出来ました。

台湾からの訪日教育旅行の受入れに当たり最も重要視されるポイントは、学校交流の相手方となる日本側学校とのマッチングです。訪日の半年ほど前から企画調整が進められますが、日本側のテスト時期や学校行事と重なることも多く、学校交流が実現出来ず、誘致に繋がらないこともあります。日本側の持つ事情について台湾側の理解を得るためにも、今後も各種



情報提供や現地旅行会社等との連携を深めることで、スムーズな調整に向けた活動を行っていきます。

(観光事業部)

東京の観光パンフレットを大募集！ ～東京観光デジタルパンフレットギャラリー～

東京観光財団では、東京観光に役立つパンフレットを集めたウェブサイト「東京観光デジタルパンフレットギャラリー」(URL: <https://www.gotokyo.org/book/>、対応言語: 日本語、英語、中国語(簡体・繁体)、韓国語、タイ語、その他)を現在運営中ですが、今年10月頃に全面リニューアルを予定しています。

このリニューアルにより、画面デザインを一新するだけでなく、掲載数を大幅に増やすことで、東京観光に関するパンフレットをワンストップで閲覧・入手できる、更に利便性の高いウェブサイトとなります。

リニューアルに伴い、現在、掲載パンフレットを大募集しております。

- ①区市町村・観光協会発行のパンフレット
 - ・申込締切: 令和元年8月29日
 - ・料 金: 原則無料で掲載
- ②区市町村・観光協会以外(民間企業を含む)
 - ・申込締切: 随時募集
 - ・料 金: 有償で掲載

詳しくは東京観光財団のホームページ(https://www.tcvb.or.jp/jp/news/2019/0627_3254/)まで。ぜひこの機会に掲載をご検討ください！

(観光情報課)

第1回 東京トラベルマート開催

当財団が主催となり東京商工会議所の協力のもと、東京トラベルマートを7月1日(月)に開催しました。今年度第1



回目のトラベルマートは、旅行会社をバイヤーとして迎え、サプライヤーとして都内の観光協会・自治体および体験コンテンツ事業者等より参加者を募り、ビジネスマッチング機会を提供する商談会です。今回はマッチング率を高めるため事前指名枠を増やすとともに、サプライヤーの業種を絞って実施しました。国内・海外観光客誘致からMICE向けまで、様々な分野の旅行会社にバイヤーとして参加いただき、計25社26ブースを設置しました。一方、サプライヤーとしては、観光協会・自治体等11団体を含め、計31の団体および事業者に参加いただき活発な商談が行

われました。引き続き、第2部として参加者の交流を目的に情報交換会（懇親会）を行い、多くのバイヤーおよびサプライヤーからご参加をいただきました。

(地域振興部)

「しまぼ通貨」今年も始めました！



東京の島しょ地域（東京諸島）への旅行が楽しく、お得になるプレミアム付き宿泊旅行商品券「しまぼ通貨」を7月1日（月）から販売しています。

10,000円分の「しまぼ通貨」を8,000円でオンラインにて購入いただくと、3,000円は宿泊施設で、7,000円はお土産や

飲食等、各島と竹芝客船ターミナルの加盟店322店舗（※7月1日現在）でご利用になれます。

◇販売・利用期間：令和元年7月1日～令和2年3月31日（または予定販売数終了まで）

◇購入には身分証明書及びクレジットカード、利用にはスマートフォンや携帯電話が必要です。

※購入・利用方法の詳細や加盟店一覧については、電子しまぼ公式ページ（<https://shimapo.com/>）をご覧ください。（地域振興部）

多摩・島しょ地域での「新たなツーリズム開発支援事業」について

東京都と当財団では、多摩・島しょ地域で、自然などの地域資源を活用し、旅行者誘致につなげる事業を進めています。

このたび、多摩・島しょ地域において体験型・交流型の新たな観光スポット開発等を行う事業に対し、必要な経費の一部助成等の支援を行う「新たなツーリズム開発支援事業」についてモデルプロジェクトを担う事業者の募集を開始いたしました。

支援内容 以下①②を最長3年間支援

① 経費の一部助成

1年目：助成率2/3以内、助成限度額500万円

2年目：助成率1/2以内、助成限度額375万円

3年目：助成率1/3以内、助成限度額250万円

② 事業プロモーターによる支援

事業実施に向けた関係法令の申請手続き、広報実施及

び広報計画についてのアドバイス

令和元年10月15日（火）まで事業者の募集をしておりますので、是非下記HPをご覧ください。

URL：https://www.tcvb.or.jp/jp/news/2019/0703_3246/index.html

(地域振興部)

観光まちづくり支援事業助成金採択

東京都内の観光協会等が、地域の観光産業の活性化や経営力強化等を図ることを目的とした新たな事業に対し、必要な助成金を交付することにより、地域の観光振興の推進を支援するため、本年度より当財団にて観光まちづくり支援事業を実施しています。

令和元年6月12日（水）に書類審査会を開催し、下記15事業が採択されました。今後は申請団体毎に設定されたスケジュールに従い、各事業が実施される予定です。

平成31年度観光まちづくり支援事業助成金 採択案件

No.	事業区分	申請団体	事業名
1	経営力強化	墨田区観光協会	まち歩きツアー造成及び予約管理システム導入事業（予約管理システム）
2		昭島観光まちづくり協会	昭島ロケーションサービスの市民エクストラ管理システム構築
3	旅行商品造成	練馬区産業振興公社	「ねりま観光センターxねり歩きガイドの会コラボツアー」事業
4		墨田区観光協会	まち歩きツアー造成及び予約管理システム導入事業（ナイトツアー造成）
5	イベント実施	府中観光協会	2019ラグビーワールドカップ けやき並木おもてなしイベント
6		町田市観光コンベンション協会	「自転車ロードレースを応援しよう!! 2019 in 町田 堺
7	情報発信	青梅商工会議所	青梅・奥多摩もみじ協定 東京で一番早い紅葉情報の発信
8		青梅市観光協会	スマホによるインバウンド対応観光ガイド事業
9		小笠原母島観光協会	母島観光協会英語 PC サイトおよびモバイルサイト構築事業
10		国立市観光まちづくり協会	「国立三角駅舎物語」刊行と「レトロ駅フォーラム」開催プロジェクト
11		上野観光連盟	上野観光連盟ホームページ多言語化対応事業
12	こだいら観光まちづくり協会	訪日外国人誘致プロジェクト～小平グリーンロードを中心に～	
13	世田谷区産業振興公社	観光情報冊子「Setagaya Guide Book」日本語版制作等事業	
14	狛江市観光協会	狛江市観光協会ホームページモバイル対応等改修事業	
15	墨田区観光協会	まち歩きツアー造成及び予約管理システム導入事業（情報発信）	

(地域振興部)

第2回 TCVB ミーティング開催報告

令和元年6月6日（木）に、第2回 TCVB ミーティング「旅館業法改正・民泊新法から1年、旅館業の課題と



未来」をテーマとして開催し、21団体・25名の方へご参加いただきました。

講演者には株式会社井門観光研究所取

締役 井門隆夫様をお招きし、2018年6月の旅館業法改正・民泊新法施行から1年、民泊も増え、多様化する旅館業の課題をテーマに、例えば法律の改正や施行が民間企業・行政・観光業界に対し、どのような影響や可能性をもたらしたのか。2020年以降を見据えた宿の事業承継や新規開業もふまえ、課題の整理と解決事例をご紹介いただきました。(地域振興部)

宿泊施設のバリアフリー化支援を拡充しました。 — 宿泊施設バリアフリー化支援補助金 —

東京を訪れる誰もが安心して快適に過ごしていただけるよう、バリアフリー化に取り組む宿泊事業者に対し、施設整備等に要する経費の一部を補助しています。

今年度、補助率・補助限度額を引き上げるなど、支援内容を拡充しました。この機会にぜひご活用ください。

- 1 補助対象者 都内の宿泊事業者
- 2 補助対象経費 バリアフリー化を推進するための、施設整備や備品購入及びコンサルティングに要する経費
- 3 補助額 補助対象施設が行う改修等の規模によって、以下の額を限度とします。

(1)コンサルティング	2/3、	34万円
(2)バリアフリー化整備事業(施設整備)	4/5、	3,000万円
(3)バリアフリー化整備事業(客室整備)	4/5、	4,200万円
	(9/10 ^{*1} 、	4,800万円)
(4)バリアフリー化整備事業(備品購入)	4/5、	320万円



- ※1：①建築物バリアフリー法等に定める「車いす使用者用客室」の整備等を行う際に、客室出入口の有効幅を90cm以上とする場合
- ②建築物バリアフリー条例に定める「一般客室」の整備等を行う際に、浴室等の出入口の有効幅を75cm以上とする場合

※(1)(2)を同一年度を利用する場合は、あわせて(2)の金額を限度とします。

※(1)(3)を同一年度を利用する場合は、あわせて(3)の金額を限度とします。

※補助対象経費については、国及び地方公共団体等が実施する他の補助制度の対象となった経費、消費税及び地方消費税相当額は除きます。

4 募集期間

平成31年4月11日(木)から令和2年3月31日(火)まで
※郵送の場合、当日消印有効です。

※補助金申請額が予算額に達した時点で受付を終了します。

詳細については、東京観光財団ホームページをご覧ください。

(問い合わせ先) 観光インフラ整備課 TEL: 03-5579-8463
(観光インフラ整備課)

高機能型観光案内標識 (デジタルサイネージ)を新たに設置しました。

外国人旅行者の利便性向上を目的に、街なかで観光情報等を多言語で提供する、高機能型観光案内標識(デジタルサイネージ)の整備を進めています。下記のとおり26基目のサービス提供を開始いたしましたので、お知らせします。お立ち寄りの際は、ぜひご活用ください。

①運用を開始する箇所

シンボルプロムナード公園内 東京国際交流館前(江東区青海2-2-1)

②利用時間

6時から24時

※上野恩賜公園内は23時まで

③提供情報

観光スポット、宿泊施設、飲食店、ATM等

※都内街なか等で共通利用できる無料Wi-Fi「TOKYO FREE Wi-Fi」のスポットとしてもご利用いただけます。

④対応言語

日本語、英語、中国語(繁体字、簡体字)、韓国語

(観光インフラ整備課)



役員人事のお知らせ

任期満了に伴い、令和元年6月24日付で評議員、理事、監事を改選し、同日付で理事長、副理事長、専務理事、常務理事を選定。

◆任期

- 評議員：令和4年度決算に関する定時評議員会の終結の時まで
- 理事：令和2年度決算に関する定時評議員会の終結の時まで
- 監事：令和4年度決算に関する定時評議員会の終結の時まで

令和元年6月24日付で理事を選任

役職名	氏名
理事長	前田 新造（東京商工会議所 副会頭）
副理事長	田川 博己（公益社団法人日本観光振興協会 副会長）
副理事長	藤田 裕司（東京都 産業労働局長）
専務理事	野口 一紀 （公益財団法人東京観光財団 専務理事（事務局長））
常務理事	高角 和道 （公益財団法人東京観光財団 常務理事（総務部長））
常務理事	今枝 敦 （公益財団法人東京観光財団 常務理事（観光事業部長））
常務理事	荒木 時雄 （公益財団法人東京観光財団 常務理事（地域振興部長））
理事	堀田 武靖（鹿島建設株式会社 営業本部営業部長）
理事	高浦 雅彦（株式会社近畿日本ツーリストコーポレートビジネス 代表取締役社長）
理事	志岐 隆史 （全日本空輸株式会社 代表取締役副社長 執行役員）
理事	森宗 秀敏 （株式会社電通 パブリック・アカウント・センター局長）
理事	大橋 太郎（東京ガス株式会社 秘書部長）
理事	上田 裕子（東京商工会議所 地域振興部長）
理事	松本 明子（東京都 産業労働局観光部長）
理事	齊藤 源久 （東京都ホテル旅館生活衛生同業組合 理事長）
理事	津国 保夫 （株式会社東京ビッグサイト 代表取締役常務取締役）
理事	柏 頼之（日本航空株式会社 執行役員 旅客販売統括本部副本部長・国際旅客販売本部長、東日本地区支配人）
理事	小林 節 （一般社団法人日本ホテル協会東京支部 支部長）
理事	石井 敏子 （一般社団法人日本旅館協会東京都支部 支部長）
理事	川西 太士（株式会社博報堂 TOKYO2020推進室 室長）
理事	黒田 英朗（東日本旅客鉄道株式会社 総合企画本部 観光戦略室 室長）
理事	西山 茂（株式会社三越伊勢丹ホールディングス 執行役員 グループ総務部門長）
理事	谷澤 淳一 （三菱地所株式会社 取締役兼代表執行役 執行役員副社長）
理事	岡本 次郎（森ビル株式会社 執行役員）

令和元年6月24日付で評議員を選任

役職名	氏名
評議員	浅野 雅貴（アサヒビール株式会社 法人営業本部法人営業第二部 次長）
評議員	林田 武（一般社団法人大多摩観光連盟 会長）
評議員	河内 成利 （株式会社京王プラザホテル 取締役 営業戦略室長）
評議員	丸山 真（株式会社帝国ホテル 営業部 営業部長）
評議員	永田 充史（株式会社東京會館 常務取締役 営業本部長 兼 営業所事業部長）
評議員	白井 岩仁（一般社団法人東京諸島観光連盟 会長）
評議員	古川 守（東京地下鉄株式会社 需要創出・マーケティング部 部長）
評議員	佐々木 浩平（株式会社東京ドーム 総務部長）
評議員	大坪 冬彦（日野市長（東京都市長会））
評議員	河村 文夫（奥多摩町長（東京都町村会））
評議員	坂巻 政一郎 （公益財団法人東京都歴史文化財団 副理事長）
評議員	松原 忠義（大田区長（特別区長会））
評議員	伊藤 順（凸版印刷株式会社 SIC 市場開発本部 公共ビジネス推進部部長）
評議員	宮本 秀晴（成田国際空港株式会社 執行役員 経営企画部門経営計画部長）
評議員	高尾 英樹（株式会社東京タワー 執行役員 観光本部長）
評議員	門脇 邦彦（日本空港ビルデング株式会社 名誉会長）
評議員	末永 安生（公益財団法人日本交通公社 代表理事 会長）
評議員	武内 紀子 （一般社団法人日本コンベンション協会 代表理事）
評議員	喜田 康之（株式会社日本旅行 取締役常務執行役員）
評議員	貝田 康則 （株式会社ニュー・オータニ 執行役員 営業本部長）
評議員	武田 昌人（株式会社プリンスホテル セールス&マーケティング本部 営業部長）
評議員	遠藤 誠 （株式会社ホテルオークラ東京 営業本部 営業部 部長）
評議員	平野 訓行（三井住友海上火災保険株式会社 金融公務営業推進本部 広域法人部長）
評議員	高野 則之（株式会社ロイヤルパークホテル 営業部長）

令和元年6月24日付で監事を選任

役職名	氏名（現職）
監事	小池 潔（株式会社東京国際フォーラム 常務取締役）
監事	西尾 昇治（東京商工会議所 常務理事）
監事	中村 靖（株式会社はとバス 代表取締役社長）

富士ゼロックス 株式会社

<https://www.fujixerox.co.jp/>

事業内容：複合機・プリンターなどのオフィス機器を提供、また入出力業務ソリューションやクラウド・モバイルを活用したソリューション・サービスの展開を通じて、ドキュメントとコミュニケーションにかかわるお客様課題の解決に貢献します。

主力製品のご紹介

・複合機 ApeosPort-VII シリーズ DocuCentre-VII シリーズ
・ドキュメントハンドリングソフトウェア DocuWorks

一般社団法人 日本ツーリストガイド・アシスタント協会

<http://www.japantourist.guide>

事業内容：「一般社団法人日本ツーリストガイド・アシスタント協会」は、訪日旅行者の母国語で安全かつ安心して観光のお手伝いをする為に、必要な知識、技術を持った観光ガイド・アシスタント・ボランティアを育成し、guidaprimavera(ガイドプリマベラ)として認定。さらに活躍の場を提供できる就業の促進を図っていきます。

株式会社 サーベイリサーチセンター

<https://www.surece.co.jp/>

事業内容：観光資源のマーケティング調査、外国人旅行者への多言語アンケート調査、サービスや受入環境に対する満足度調査、ビックデータを活用した行動分析、海外 Web 調査による各国の志向分析、各種 PR や MICE の効果測定など、観光分野を網羅したリサーチ業務や計画・戦略づくりに対応。

pamz. 株式会社

<https://www.pamz.jp>

事業内容：pamz. 株式会社は、お客様のニーズに寄り添った web サイトや各種印刷物のデザインをご提供するデザイン事業と、AR 技術を使った他には無いユニークなトラベルアプリプラットフォーム「pamlo」の開発事業を二つの柱にしています。

日本国際観光交流旅行 株式会社

<http://www.albiz.co.jp/>

事業内容：中国を主とした海外からの訪日旅行のランドオペレーションを行っております。視察で来日する事業者様・行政機関様や、教育旅行で訪れる学校関係者様に対し、人の交流を軸とし、個々のニーズに応じた旅行をご提供しております。

株式会社 トラベリオ

<https://travelio.jp>

事業内容：インバウンド事業。欧米豪を中心に富裕層の個人顧客および日本の文化に興味のあるお客様をご案内します。

パークハイアット東京

tokyo.park.hyatt.com

事業内容：パークハイアット東京は、東京都庁に並ぶ超高層ビルの上層部に位置し、どのお部屋の窓からも東京の素晴らしい眺望をお楽しみいただくことができます。都会的でありながらやさしさの漂うインテリアや、アートに満ちた空間は、地上の活気や喧騒をしばし忘れ安らぎと静けさにつつまれるご滞在を提供いたします。

株式会社 メトロアドエージェンシー

<https://www.metro-ad.co.jp/>

事業内容：東京メトロのグループ会社の広告会社です。メトロの車内および地下空間の媒体によるコミュニケーション提案を中心に、調査及び戦略企画、キャンペーン・イベント企画実施。クリエイティブ業務、PR、デジタルコミュニケーションなど幅広いマーケティング・プロモーションソリューションを提供します。

賛助会員専用ページのご案内

賛助会員専用ページで、以下の会員サービスをご利用いただけます。

①情報発信

東京観光財団のウェブサイト (<https://www.tcvb.or.jp/jp/>) に会員様が発信したい情報 (ニュースやサービス内容等) を掲載いただけます。

②メールマガジンの登録

毎週木曜日発行の「TCVB 賛助会員向けニュース速報」の受信は、各社 3 名様まで登録が可能です。

※会員専用ページの利用時に必要な ID/PSW が不明の場合は賛助会員担当 (sanjiyokaiin@tcvb.or.jp) までご連絡ください。

●今後の事業予定●

ぶらっTokyoさんぽ オープニングイベント

8月22日

第2回 東京トラベルマート

(旅行会社・宿泊事業者・飲食店向け)

8月30日

東京シティガイド検定 (9月上旬から申込開始)

12月8日

【発行元】

公益財団法人 東京観光財団

〒162-0801 東京都新宿区山吹町346番地6 日新ビル

TEL: 03-5579-2680 FAX: 03-5579-2685

www.tcvb.or.jp E-mail: tcvbinfo@tcvb.or.jp

■本会報に関する
お問合せ先

総務部 総務課 : TEL 03-5579-2680

■会報送付の追加、停止、
送付先変更の連絡

memberinfo@tcvb.or.jp